

# 3月の要チェック

## 1. 「震災」から1年経過する。

去年は、震災の影響で「売上」「収益」とともに好調な店舗が多かった。

(日本スーパーマーケット協会の去年3月の売上前年比110.2%・既存店105.0%)

特に「ライフライン商品（水・米・缶詰・保存食・カップ麺・乾電池・カセットボンベ・ヨーグルト・納豆・菓子など）が品切れになった。店長と部門担当者は、去年の「異常値」カテゴリーの「数値」を把握して、対策を立てよう！！

## 2. 今年は、去年の「震災」の影響で「実施できていない」「とりこぼした」販促を徹底強化する！！

今年の3月は、全員で知恵をふりしぼって、どんな小さなチャンスも活かそう！

下記は、その「切り口」だ！！

☑①「野菜」「果物」「鮮魚・塩干」の「春の旬」および「産直」企画（去年の震災および年の前半の低温の影響で入荷が不安定だった）

☑②「子どものお祝いごと(合格・卒業・入学・入園等)」「彼岸ホームパーティー」「花見」などの予約販売およびコト販売（震災の自粛モード）

☑③メーカーの「春の新製品」「春のメニュー」企画（震災の影響で、新製品販促が去年は控えられた）

☑④「朝市・夕市」「タイムサービス」（商品入荷不安定でチラシ企画が控えられた・またエリアによっては営業時間が短縮された）